

イノベーションへの影響メカニズムに基づく具体的な態様を左右する要素【垂直型企業結合・混合型企業結合】

番号	要素	影響メカニズムに関する記載（概要）	要素が左右する傾向	参照元	メカニズム番号
1	投入物の重要性	<垂直型・混合型>投入物閉鎖による市場閉鎖能力の評価に際して、垂直合併後の企業が供給する投入物が川下市場の競争を形成する上で重要な役割を果たしているか否かに関しては、投入物が競合する企業の（川下市場の競争における）コストに占める割合だけでなく、例えば、製品の品質やイノベーションの速度の決定要因として果たす役割も考慮する。	<垂直型・混合型>企業結合後の企業が供給する投入物が、川下市場での製品の品質やイノベーションの速度の決定要因となっている場合には、投入物閉鎖により競合企業のイノベーションが影響を受ける可能性が高くなる。	英国 CMA 合併評価 GL	8②
2	川上市場の特性 (規模の経済、ネットワーク効果、データ等の重要性)	<垂直型>垂直合併における顧客閉鎖を通じた市場閉鎖能力に関して、川上市場において、規模の経済が強く働く場合や、直接又は間接のネットワーク効果、顧客データ等が重要である場合には、合併後の企業の市場閉鎖能力が高いといえる。また、経済的に限界がある場合には、競合他社を撤退させたり、潜在的な参入者を抑止したりすることも可能である。	<垂直型・混合型>川上市場等において、規模の経済、ネットワーク効果、データ等が重要な場合には、結合企業による顧客閉鎖・市場閉鎖によって競合企業が受ける影響が大きくなる。生産等に経済的な限界がある場合は競合企業の排除や参入阻止も可能となる。	英国 CMA 合併評価 GL	8
3	市場の特性（規模の経済、ネットワーク効果、データ等の重要性）	<混合型>混合合併における市場閉鎖能力に関して、合併によって組み合わせることが可能となる製品の市場において、規模の経済、直接又は間接のネットワーク効果、データへのアクセス等が重要である場合には、合併後の企業の市場閉鎖能力が高いといえる。また、経済的に限界がある場合には、競合他社を撤退させたり、潜在的な参入者を抑止したりすることも可能である。		英国 CMA 合併評価 GL	8

※メカニズム番号欄は資料 5－1 第 3 の番号

番号	要素	影響メカニズムに関する記載（概要）	要素が左右する傾向	参照元	メカニズム番号
4	閉鎖の方法・内容	<垂直型・混合型>合併後の企業が、例えば供給の拒絶や制限、価格の引き上げ、品質やサービスレベルの低下、製品の相互運用性の悪化、アップグレード展開の遅延、知的財産のライセンスの制限、API の閉鎖、研究開発費の優先順位の変更、データへのアクセスの制限などの閉鎖により競合企業に損害を与える可能性がある	<垂直型・混合型>企業結合後の企業が、供給拒絶・制限、価格引き上げ、品質・サービスの低下、製品相互運用性の悪化、アップグレード展開の遅延、知的財産ライセンスの制限、API の閉鎖、研究開発費の優先順位の変更、データへのアクセス制限などの閉鎖を行うことで、競合企業に損害を与える可能性がある。	英国 CMA 合併評価 GL	8
5	機密情報へのアクセス	<垂直型・混合型>競合他社との取引においてアクセスできる情報の中に、特定の販売や入札についての情報、包括的な価格戦略やアルゴリズム、製品の技術的仕様やイノベーションの計画に関するデータなどの機密情報が含まれることによって、合併後の当事者企業が競争に消極的となったり、価格や製品の仕様面での競合企業のイノベーションが阻害されたりする可能性がある。	<垂直型・混合型>結合企業が、取引先やベンチャー投資先の製品の技術的仕様、イノベーション計画等を含む機密情報にアクセスできると、当該企業のイノベーションに向けた研究開発インセンティブが阻害される可能性がある。	英国 CMA 合併評価 GL	10①
6	機密情報へのアクセス	<垂直型>垂直合併によって機密情報が合併当事会社間で流用されるおそれにより、競合会社が従来から行ってきた当事会社の一方との共同研究開発の意欲が減殺されるような影響が生じるという懸念がある。		ラム・リサーチ・コーポレーション／ケールエー・テンコール・コーポレーション	10②

※メカニズム番号欄は資料5－1第3の番号

番号	要素	影響メカニズムに関する記載（概要）	要素が左右する傾向	参照元	メカニズム番号
7	機密情報へのアクセス	<垂直型・混合型>垂直型・混合型の企業結合における出資者が、スタートアップに対して営業秘密の開示を要求したり、NDAに違反して他の出資先にスタートアップの営業秘密を漏洩したりすると、第三者に当該営業秘密が使用されるおそれがある。（そのため、当該スタートアップの研究開発インセンティブが低下する可能性がある。）		スタートアップ GL	10③

※メカニズム番号欄は資料5－1第3の番号

<参考：投入物閉鎖・顧客閉鎖等の市場閉鎖による現在市場への影響メカニズムだが、イノベーションへの影響メカニズムにも当てはまる可能性があるもの>

番号	要素	影響メカニズムに関する記載（概要）	要素が左右する傾向	参照元	メカニズム番号
1	川上市場の利益率・シェア、川下市場の供給余力、川下市場の競争者の商品との代替性	<垂直型>垂直型企業結合において、川上市場の当事会社の利益率が低く川下市場の当事会社の利益率や市場シェアが高い場合、川下市場の当事会社の供給余力が大きい場合、川下市場の競争者と川下市場の当事会社の商品の代替性が高い場合、川上市場における供給拒否等により川上市場で当事会社が失う利益は小さい一方、川下市場で新たに得られる利益は大きく、当事会社グループとしての利益が増加する可能性は高くなるため、川上市場の当事会社が投入物閉鎖を行うインセンティブが高まる。	<垂直型>川上市場の当事会社の利益率が低く川下市場の当事会社の利益率や市場シェアが高い場合、川下市場の当事会社の供給余力が大きい場合、川下市場の競争者と川下市場の当事会社の商品の代替性が高い場合、垂直型企業結合における川上市場の当事会社が投入物閉鎖を行うインセンティブが高まる。	企業結合 GL	8①
2	川上市場での供給余力	<垂直型>垂直型企業結合において、川上市場の当事会社の供給余力が大きい場合、川下市場の当事会社が川上市場の競争者からの購入分を川上市場の当事会社に振り替えることにより川上市場の当事会社の稼働率が改善するなど当時会社グループとしての利益が増加するため、川下市場の当事会社が顧客閉鎖を行うインセンティブが高まる。	<垂直型>川上市場の当事会社の供給余力が大きい場合、垂直型企業結合における川下市場の当事会社が顧客閉鎖を行うインセンティブが高まる。	企業結合 GL	8①

※メカニズム番号欄は資料5－1第3の番号

番号	要素	影響メカニズムに関する記載（概要）	要素が左右する傾向	参照元	メカニズム番号
3	川下市場の特性 (財・サービスの品揃えの重要性、ネットワーク効果)	<垂直型>垂直型企業結合において、川下市場が財・サービスの品揃えが最終需要者との関係で重要である場合に、川上市場の競争者からの購入を拒否することによって川下市場の当事会社の品揃えが低下し、最終需要者にとっての魅力が低下して同社の利益が減少する程度が大きくなるような場合は、川下市場の当事会社が顧客閉鎖を行うインセンティブは弱くなる。特に、川下市場が多面市場を形成するプラットフォームの場合、間接ネットワーク効果により品揃えの低下による最終需要者の減少が他の需要者層にとっての魅力低下を導くことで利益の減少が大きくなり、顧客閉鎖のインセンティブは更に弱まることとなる。	<垂直型>川下市場において財・サービスの品揃えが重要である場合に、川上市場の競争者からの購入を拒否することによって川下市場の当事会社の品揃えが低下する場合は、垂直型企業結合における川下市場の当事会社が顧客閉鎖を行うインセンティブが低下する。特に、川下市場が多面的なプラットフォームであり間接ネットワーク効果が働く場合、垂直型企業結合における川下市場の当事会社が顧客閉鎖を行うインセンティブが更に低下する。	企業結合 GL	8①
4	市場における地位、市場間の補完性の程度、市場規模、利益率	<混合型>混合型企業結合の一方当事会社の市場における地位が相当程度高く、その商品と他方当事会社の市場の商品との補完性の程度も高い場合は、各当事会社の商品を組合せ供給することにより他方当事会社の市場における地位が高まり、当該市場の競争者の競争力が減退し、競争者からの牽制力が弱くなる程度が大きくなり、当該市場に閉鎖性・排他性が生じる蓋然性が大きくなる。また、他方当事会社の商品の市場規模が大きく、利益率も高いときは、組合せ供給により当事会社グループの利益が増加する可能性が高くなり、当事会社が組合せ供給による市場閉鎖を行うインセンティブが高まる。	<混合型>一方当事会社の市場における地位が相当程度高く、他方当事会社の市場の商品との補完性の程度も高い場合は、それぞれの市場の製品を組合せ供給することにより他方当事会社の市場について市場閉鎖できる蓋然性が大きくなる。また、他方当事会社の商品の市場規模が大きく、利益率も高いときは、混合型企業結合の当事会社が組合せ供給による市場閉鎖を行うインセンティブが高まる。	企業結合 GL	8①

※メカニズム番号欄は資料5－1第3の番号

番号	要素	影響メカニズムに関する記載（概要）	要素が左右する傾向	参照元	メカニズム番号
5	機密情報へのアクセス	<垂直型・混合型>垂直型・混合型企業結合において、企業結合の一方当事会社が、他方当事会社が取引や相互接続性確保のための情報交換によって入手した一方当事会社の競争者の競争上の重要な秘密情報（商品の販売価格や数量、仕様、開発に関する情報、顧客や原材料に関する情報等）を入手し、自己に有利に用いることにより、競争者の競争力が減衰し、競争者からの牽制力が弱くなるような場合には、市場の閉鎖性・排他性が生じる場合がある。	<垂直型・混合型>垂直型・混合型企業結合の一方当事会社が、他方当事会社を通じて、自らの競争者の商品の販売価格や数量、開発に関する情報、顧客や原材料に関する情報等を入手する場合、結合企業の競争者の競争力が減衰し、市場の閉鎖性・排他性が生じる場合がある。	企業結合 GL	—
6	機密情報へのアクセス	<垂直型・混合型>垂直型・混合型企業結合後、企業結合の一方当事会社が、他方当事会社を通じて自社の競争者の競争上の重要な秘密情報を入手する結果、当事会社グループと競争者間で協調的に行動することが高い確度で予測できるようになり、協調的な行動をとりやすくなる場合がある。	<垂直型・混合型>垂直型・混合型企業結合の一方当事会社が、他方当事会社を通じて自社の競争者の競争上の重要な秘密情報を入手する結果、当事会社グループと競争者が協調的な行動をとりやすくなる場合がある。	企業結合 GL	—
7	競争単位の数の減少	<垂直型・混合型>投入物閉鎖、顧客閉鎖又は市場閉鎖によって競争単位の数が減少する場合、垂直型企業結合又は混合型企業結合後に、当事会社グループと競争者が協調的な行動をとりやすくなる場合がある。	<垂直型・混合型>投入物閉鎖、顧客閉鎖又は市場閉鎖によって競争単位の数が減少する場合、垂直型企業結合又は混合型企業結合後に、当事会社グループと競争者が協調的な行動をとりやすくなる場合がある。	企業結合 GL	—

※メカニズム番号欄は資料5－1第3の番号